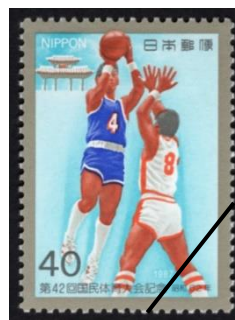


切手雑学クイズ【スポーツ編】 解答

1. 1チームの人数が多い順に並べてみましょう。



答え：C サッカー → A バレーボール → B バスケットボール

Aの切手は2001年発行の「ふるさと切手 第56回国民体育大会記念 バレーボール」、Bの切手は1974年発行の「第29回国民体育大会記念 サッカーと霞ヶ浦の帆曳船」、Cの切手は1987年発行の「第42回国民体育大会記念 バスケットボールと守礼門」です。

国民体育大会の開催を記念して発行された切手は時期によって、記念切手のものと、ふるさと切手のものがあります。※ふるさと切手については[こちら](#)をご覧ください。

2. 車いす競技で使用される車いすの通称はなんですか？



答え：A レーサー

上の切手は、日本で最初に発行された障がい者スポーツに関する切手「1989年フェスピック神戸大会記念 車いす競争」（1989年発行）です。切手に描かれた車いすをよく見ると前輪が小さく、レース用に作られたものとわかります。レース用の車いすは形や素材だけではなく、トラックレバー（前輪の角度を固定して曲がる時に使用）などの特別な部品も装着されています。

3. バドミントンが描かれた切手を世界で最初に発行したのはどこの国でしょうか？



答え：B 日本

世界最初のバドミントンの切手は1958年に日本で発行された「第13回国民体育大会記念 バドミントン」です。選手の練習風景を参考に原画が描かれました。